

ONKAN 授業づくりセミナー 2023 第1回

《全体研修》インターネット講習 2023年8月1日～22日
 《グループ研修》対面講習 2023年8月19日～20日

鑑賞の指導と学習評価について、授業構想や授業展開の理解を深め、授業づくりについて具体的な事例をもとに考える勉強会です。

《全体研修》はオンデマンド動画配信、《グループ研修》は対面で、「鑑賞指導の基本を押さえるグループ」と「鑑賞指導を深めるグループ」に分かれて研修しました。

《全体研修》「学習指導要領と学習評価をどのように授業で実現するか」（オンデマンド動画配信）

講師：館 雅之（神奈川県横浜市立太尾小学校校長／音鑑研究委員）

【講演内容】

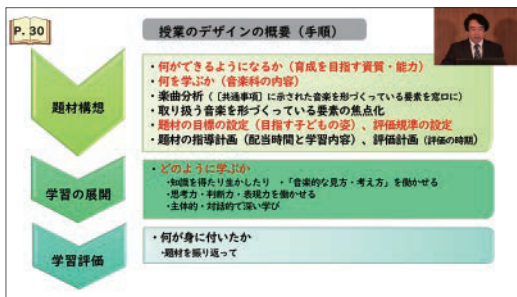
1 これからの鑑賞指導と学習評価

- ①今回の改訂で目指す「社会に開かれた教育課程」／②学習指導要領が目指す鑑賞指導
 ③鑑賞指導の目標／④鑑賞指導の内容／⑤（共通事項）の内容／⑥学習評価

2 確かな学びを実現する「授業のデザイン」

- ①授業のデザインの概要（手順）／②教材研究／③楽曲分析から授業の展開／④学習評価の実際

【講演内容1】では、学習指導要領の内容、学習評価についてを、【講演内容2】では、授業構想から学習評価までの「授業のデザイン」の手順を押さえ、教材研究の仕方については実際に音楽を聴いて体験してもらい、評価の場面・具体的な見取り方や教師の働きかけについてお話ししました。



第2時 「思考・判断・表現」の評価

◆旋律の反復、速度、強弱、調の変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴いている。〈発言内容・ワークシートの記述内容〉

ワークシートの記述内容
 聴き取り感じ取ったことをもとに曲のよさを見だして記述しているかを評価する。

【見取りのポイント】
 ・第1時に得た知識や指揮者の演奏表現の違いと曲想との関わりを手掛かりに、曲のよさや面白さについて紹介文を書いているか。

児童のつまづきに対する教師の働きかけ（支援）

【見取りのポイント】
 第1時 体の動きを通して速度、強弱、調の変化を聴き取り、感じ取ったことと関わらせてワークシートに記入しているか。

ワークシートにまとめることが難しい

【改善のための働きかけ】
 友達のことを聞いたり、教師が発言例をまとめた拡大ワークシートの内容を参考にして、共感したことを記入したりするように助言する。

【アンケートより】

- ・教材研究の大切さを改めて感じました。楽曲分析の表を参考にして、自分でも作成しようと思いました。
- ・小中学校の系統性が理解できました。発達段階に応じた指導の仕方などがよくわかりました。
- ・具体的な事例の紹介もあり、大変勉強になりました。2学期からの授業で実践していきたいです。
- ・評価するポイントなど、とても分かりやすい内容だった。
- ・記述と行動観察による評価について、理解を深めることができました。

《グループ研修》「指導と評価の場面について具体的に考える」(対面)

会場：松本記念音楽迎賓館（東京都世田谷区岡本）

助言者：館 雅 之（神奈川県横浜市立太尾小学校校長）…… 小学校B「鑑賞指導を深める」グループ

井上 奈々（東京都千代田区立千代田小学校主任教諭）…… 小学校B「鑑賞指導を深める」グループ

高道有美子（東京都世田谷区立芦花中学校主任教諭）…… 中学校A「鑑賞指導の基本を押さえる」グループ

勝山 幸子（東京都港区立御成門中学校主任教諭）…… 中学校B「鑑賞指導を深める」グループ

小学校B「鑑賞指導を深める」グループ：確かな学びを実現する授業改善

教材：ハンガリー舞曲第5番（ブラームス作曲）、トランペット吹きの休日（アングラソン作曲）

中学校A「鑑賞指導の基本を押さえる」グループ：教材分析から指導の展開まで、授業づくりについて

教材：交響曲第5番（ベートーヴェン作曲）

中学校B「鑑賞指導を深める」グループ：「主体的・対話的で深い学び」の指導や学習評価について

教材：交響曲第5番（ベートーヴェン作曲）

●小学校B：確かな学びを実現する授業改善

まず最初に、《全体研修》となる配信動画の内容について、質問や課題の共有をした後、鑑賞の授業づくりに関する日頃の悩みや学びたいことについて、出しました。



○評価に困っている。

- ・ペーパーに頼ってしまう。
- ・体を動かす活動は全員を見取りづらい。
- ・ワークシートについて（授業の中での扱い方／頭で考えて書ける子・発言していたのに書けない子／評価方法）
- ・主体的に学習に取り組む態度の評価

○音楽の要素、たとえば「旋律」や「音色」をどのように捉え、扱っていくのか困っている。

○曲全体でなく一部分の印象・鑑賞になってしまう。

○曲想、音楽の構造のどちらかに偏ってしまう子への指導

次に、テキストとなる「よくわかる！ 鑑賞指導の授業づくり」の事例から、指導と評価のポイ

ントを学びます。それも踏まえ、受講者それぞれの実践から意見交流をすることで、授業観を確かめたり、音楽の学びについて検討したりしながら、「確かな学び」について考えました。



●中学校A：教材分析から指導の展開まで

まず最初に、事前課題としていた「交響曲第5番」の指導案について、日ごろ悩んでいることを、出しました。

指導案作成についての話題

- ・題材の目標を3つの柱で整理してみるが、実際の生徒の姿はどんな姿なのか…、イメージできていない（題材の評価規準も同様）。
- ・要素同士の関わり合いが大切だということは分かるが、要素を、多くて2つに絞らないと評価するときのハードルが高くなってしまふ。

テキストでの学びも踏まえて、具体的に「交響曲第5番」を教材としたこの題材で、どんな生徒の姿をゴールとするのかを考えます。

そのゴール（題材の目標）を実現するために、どのような指導展開が考えられるか、ワークシートとともに作成します。

最後に、作成した指導案とワークシートをもとに、模擬授業（下写真）を行い、さらに授業改善を考えました。



●中学校B：「主体的・対話的で深い学び」の指導や学習評価

まず最初に、事前課題としていた「交響曲第5番」の指導案について、ペアで発表し合い、よいところを見つけ出し、全体で発表しました。



次に、その指導案から見えてきた、今回の研修で追求したい課題を出し合い、設定しました。

4. 追求課題の設定

- ・主体的に学習に取り組む態度の評価の具体
- ・評価 ABC 与~I の在り方 なぜ評価が必要なの？
- ・深く味わって聴いている姿の見取り
- ・Cをつけたいけどいいの？
- ・参考音源、何使ってる？
- ・日本の音楽 どうしてるの？
- ・協働的活動
- ・ICT
- ・主体的・対話的で深い学び

上記の課題について、受講者一人ひとりが考え、ペアで考え、全体で共有しながら、方向性を見いだしていきました。まさに「主体的・対話的で深い学び」を実現していました。

【アンケートより】

- ・グループのメンバーと少人数で学ぶことができ、本当によかったです。
- ・考えをまとめたり、共有したりする中で、学びが深まる大変貴重な機会となりました。
- ・同じように生徒と向き合っている先生方と交流でき、ありがたかったです。
- ・テーマについて、深く意見交換することができました。
- ・助言者の先生の助言も含め、どんどん話し合いが活発化されて、知的好奇心がぐすぐぐられました。
- ・指導案上では分からないテクニックなどを聞けて、勉強になりました。
- ・今まで悩んでいたことも含めて、助言者の先生が疑問を正面から受け止めてくださり、アドバイスもいただけたことが本当によかったです。
- ・今まで悩んでいたことを一つひとつ丁寧に教えていただき、指導のポイントがクリアになりました。

「ONKAN 授業づくりセミナー 2023」第2回

《全体研修》2023年12月7日(木)～12月28日(木) インターネット研修

《グループ研修》2023年12月26日(火)・27日(水) 対面研修(会場：松本記念音楽迎賓館)

10月11日(水)から募集開始の予定です。詳しくは、ONKAN ウェブネットをご覧ください。